

平成24年度事務事業評価シート (23年度実施事業分)

事業番号	09 01 06	中期総合計画主要施策番号	1-08	担当課	部・課	林務部森林政策課	
事業名	森林地域調査編入事業				内線	3220	
					E-mail	rinsei@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	H22 ~ H26	根拠法令等	森林法第5条				
実施方法	委託により実施					国庫・県単	国庫補助事業

事業の概要等	目的(必要性)	農地に復元可能な耕作放棄地の解消が進んでいる一方で、森林・原野化した耕作放棄地は、野生鳥獣被害の温床であり、里山で進めている森林整備にも支障をきたしている。そこで、耕作放棄地を森林として管理可能が明らかにすることで、森林地域の適正な把握と、持続的な森林管理につなげていく。					
	対象	耕作放棄地が存在する地域の住民、土地利用の管理主体である市町村					
	目指すべき姿	耕作放棄地のうち、森林として管理できる土地を森林地域として適正に管理していく。					
	事業内容	<p>市町村農業委員会が実施した耕作放棄地全体調査の結果のうち、農用地区域外で森林・原野化し農地として復元・利用が困難と区分された耕作放棄地に対して、以下の確認を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林の適否調査：周囲の森林との連続性、成林の可否 ・森林現況調査：森林の位置確定、森林現況及び所有者情報の把握 ・編入候補地の特定 					

事業コスト	区分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 ・委託料：2,205千円(委託先：中部測量株) (内訳) ・森林の適否調査：759千円 ・森林現況調査：610千円 ・旅費・交通費：124千円 ほか
	最終予算額 (A)		千円	4,468	2,205	1,919	
	決算額 (B)		千円	4,463	2,205		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	2,232	1,246	960	
	概算人件費	従事する職員数	人	0.20	0.20	0.20	
	概算人件費 (C)	千円	1,663	1,652	1,652		
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	6,126	3,857	3,571		

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 ・調査対象：7市町村(北相木村、駒ヶ根市、山形村、小谷村、坂城町、飯山市、山ノ内町) ・編入率(編入候補/調査対象)面積62%,筆数60% (効率指標算出式) 概算事業費/調査対象面積
	調査対象面積(活)	ha	829	274	270	
	調査対象筆数(活)	筆	11,253	4,757	4,700	
	編入候補面積(事業結果)(成)	ha	707	169		
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 調査対象面積1haあたりコスト	千円/ha	7	14	13	

事業の成果	事業の目標(H23)		事業成果・評価				評価区分
	H26年度までに4,175haを調査する全体計画のうち、H23年度は274haについて調査を行い、森林として管理可能な編入候補地を明らかにする。		・274haを調査した結果、169haの耕作放棄地が編入候補地になることを明らかにした。				b 期待どおり

事業の課題	区分	判定・説明					
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明 ・編入の要望箇所は5カ年計画で把握している(2カ年目) ・森林法により、地域森林計画区域への編入及び除外は県が行うことになっている ・土地所有者の意向等により、地域森林計画区域への編入ができない場合もあり、調査の進め方を見直す必要はある		
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			

総合分析等	総合分析(今後の課題、取組方針等)	・調査箇所について、あらかじめ、農業委員会や土地所有者の意向を伺う等効率的に進める方法を検討していく。					
	特記事項						